

試験栽培結果報告書

1 概要

令和2年度の試験栽培（加木屋町旭141）は、主に畝作り及び苗木160本の植栽をおこなった。

2 内容

(1) 畝作り

畝高は30cm、苗木間隔は2mの列を6列、1mの列を4列、畝間は農機を活用した収穫作業等を考慮し、4mとした。

苗木間隔は、各生産者のほ場面積及び目標数量により、異なるものであることから、複数の方法で行った。

(2) 植栽

一般的な宮川（温州みかん）と同様の方法で植栽した。また、全ての畝に養液及び灌水のための液肥管を整備した。

3 その他

(1) 専門家による指導

知多農林事務所農業改良普及課から職員1名を派遣いただき、現地で「夕焼け姫の定植方法、その後の管理について」ご教授をいただいた。

(2) 船島小学校3年生による植栽体験

栽培体験を通じた農業理解の促進及び食育の推進等を図ることを目的に試験ほ場近くにある東海市立船島小学校3年生の児童が植栽体験を行った。